

週刊徳島県版



徳島支店

〒770-0847 徳島市幸町1-44

☎088-623-3520

阿波あきんどだより

～あばばい（まぶしい）経営者～

喜多機械産業株式会社（徳島市）

代表取締役社長 喜多 真一 氏

100年経っても変わらない“笑顔”の経営

創業100周年を迎えた喜多機械産業株。節目の年について喜多社長は「実感はない」と笑いつつも、これまで支えていただいたお客さまや地域への“恩返し”への思いを強く語る。



代表取締役社長 喜多 真一 氏

同社のビジョンは「笑顔あふれ選ばれ続ける企業」

「社員が笑顔で働ける環境こそが、良い仕事を生み、お客さまや仕入先、地域の喜びにつながる」との考えのもと、職場環境の改善に力を注いできた。

笑顔の循環こそが、同社の100年を支えてきた原動力だ。



100周年だからこそ“お客さまに返したい”

記念パーティーなど華やかな企画は考えていないという喜多社長。その理由を伺うと、「節目だからこそ、お客さまに喜んでいただくことを最優先にしたい」と語る。

100周年は一年を通して“お客様には特価で恩返しをしたい。また仕入先には過度な値引きを求めず、適正価格での仕入れを行うこと”にもこだわりたいという。

「得意先には日頃の感謝を表したいほか、仕入先やメーカーにも正当な利益が行き渡らなければ、持続可能な利益と笑顔は生まれない。関わる取引先全てが笑顔になれる関係をつくりたい」と、喜多社長らしい“恩返し”的形が見えてきた。

来年のテーマは「プライド」

2026年に向けて掲げたテーマは「プライド」。信頼を積み重ね、自身の仕事に誇りを持ってその期待に応える——。「いい意味でお客様の期待を裏切る仕事をしたい」と前を向く。

なお、2025年は“アンラーン（学びほぐし）”をテーマに掲げていた同社。

「古くなった知識や慣習を捨て、新しいものを取り入れる。学び直しと進化の姿勢をこれからも大切にしたい」と語る。

林業・農業で地域に貢献する会社へ

喜多機械産業が近年力を入れているのが、林業・農業分野の強化だ。

■林業：山に入り、森を未来へつなぐ

同社では毎日社員が山林に入り、針葉樹の適正管理に取り組む。

杉やヒノキを伐り、広葉樹を植える取り組みは、徳島県庁の食堂リフォームに活用されたことでも注目を集めた。今後も県内をはじめ多くの場所で同社の木材が利用される予定だ。

■農業：自社農地と技術で広がる可能性

農業分野では自社農地を保有し、すだちの生産を強化。



現在の10反から、今後も年間10反を目標に段階的に拡大していく計画だ。必要に応じて外国人技能実習生の受け入れも視野に入れている。

さらに、耕作放棄地の再生にも取り組んでいる。地域課題をビジネスの力で解決し、新しい産業価値を生み出す姿勢が感じられる。

会社概要

商 号：喜多機械産業(株)

TDB企業コード：720022013

法人番号：4480001000492

住 所：徳島県徳島市庄町3-16

電 話：088-631-9266

事業内容：建設機械・建設資材卸

創 業：大正15年3月

設 立：昭和36年4月

U R L：<https://kitakikai.co.jp/>

TDB

私たちは、お客様の「情報パートナー」です。

東京都港区南青山2-5-20 〒107-8680 Tel.03-5775-3000(大代)
<https://www.tdb.co.jp>

 帝国データバンク